

福井経済新戦略 3年間の成果

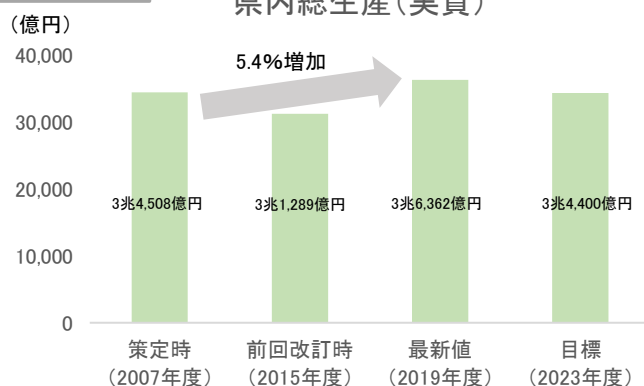
〔令和元年度～3年度〕

福井県産業労働部
令和4年6月作成

新戦略の目標

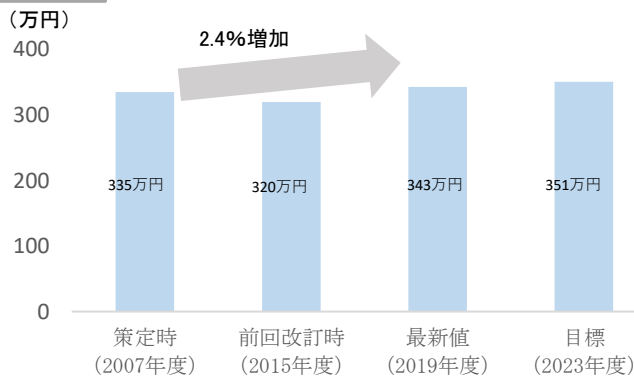
- 平成22年度に策定した経済新戦略（平成31年3月に改訂）において、県内総生産、一人当たり県民所得、製造品出荷額、3次産業の付加価値額の4つの数値目標を設定
- 北陸新幹線等による建設需要の増加のほか、経済新戦略に基づく電子デバイスや輸送用機械などの積極的な設備投資による生産拡大に伴い、県内総生産、一人当たり県民所得、製造品出荷額等は策定時より増加。一方、原子力発電所の運転停止により、3次産業の付加価値額は減少している。

全体



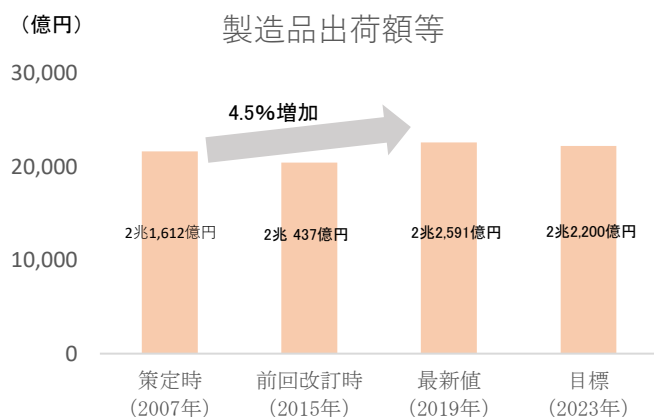
出典：福井県民経済計算

所得



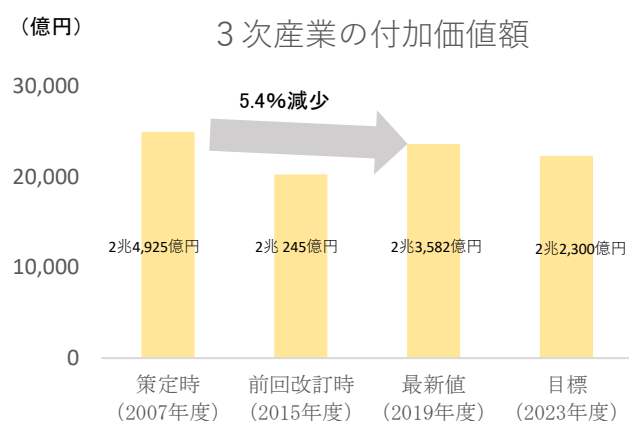
出典：福井県民経済計算

ものづくり



出典：工業統計調査

商業・サービス業



出典：福井県民経済計算

基本戦略1 ふくい新ものづくり革命

新分野進出を力強く応援し、県内全域の産業振興に結び付ける

主な施策

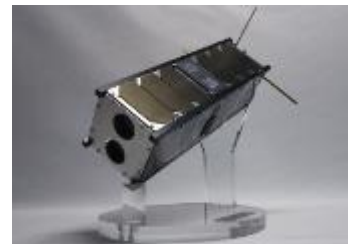
令和3年3月に、県内外の企業が共同で製造した**県民衛星「すいせん」**の打上げに成功。新たな衛星の製造受注獲得につながりました。また、県内企業など4社が**「衛星画像利用システム」**を開発し、森林や河川の管理など行政分野での活用を開始しました。

宇宙産業分野での県内企業売上額

H30
2億円



R3
6.6億円(約3倍)



東京大学と共同開発した衛星

ヘルスケア分野の製品開発を促進するため**現場見学やニーズ・シーズ発表会**を開催するとともに、ビジネスプラン作成を支援し、**AIを活用した排泄予測システム**等、大学とも連携した研究開発や実証を実施しました。

県内のヘルスケア産業参入企業の売上額

H30
111億円



R3
137億円(+23%)



医療現場見学会

県内中小企業のDX推進の拠点として、令和3年6月に**「ふくいDXオープンラボ」**を開設。DX推進チームが**企業相談や専門家派遣などの伴走支援**や、先進的なデジタルツール等を学ぶための研究会・勉強会を実施しました。

県内企業のIoT導入率

H30
8.2%



R3
18.2%(+10%)



DXオープンラボの研究会

基本戦略を進めるプロジェクト

1 ふくいの強みを活かしたものづくり革命

- 人工衛星製造分野における**国内トップクラスの研究員を福井大学に招聘**。研修等を通じ、県内企業の人材育成を行いました。
[実績]人工衛星設計基礎論 延べ28企業・団体が参加(R2~3)
- 工業技術センターに、**炭素繊維複合材料大型成形品の評価が可能な測定器を整備**(R2)し、県内企業の新技术・新製品開発を支援しました。
- 令和元年4月、福井大学に繊維・機能性材料工学分野の研究・開発を行う「**繊維・マテリアル研究センター**」を設置しました。
[実績]炭素繊維分野における共同研究プロジェクト 3件(R1~3)
- 工業技術センターに、航空・宇宙分野における県内外の企業や大学との**共同研究を推進するための環境を整備**しました。
- 航空・宇宙分野等の新分野における製品化成功事例の紹介や新分野展開に必要な評価技術等に関するセミナーを開催しました。
[実績]新分野展開のためのセミナー開催 6回(R1~3)



炭素繊維評価測定器の導入



技術セミナーの開催

2 ふくいを宇宙産業の国内拠点に

- 令和3年3月に、県内外の企業が共同で製造した**県民衛星「すいせん」の打上げに成功**。新たな衛星の製造受注獲得につながりました。
[実績]宇宙産業分野での県内企業売上額
2億円(H30) ⇒ 6.6億円(R3)
- 県内企業など4社が「**衛星画像利用システム**」を開発し、森林や河川の管理、環境保全など行政分野での活用を開始しました。
[実績]データの活用事例件数 10件(R3)
- 工業技術センターに**人工衛星製造に必要な環境試験機を整備**。衛星用アンテナの量産研究など、県内企業の人工衛星製造ビジネスを支援しました。
- 令和元年6月に、**国内最大規模の宇宙国際会議「第32回ISTS福井大会を開催**。国内外の研究者に県民衛星プロジェクトをPRしました。
[実績]ISTS福井大会 世界25か国から1,071名が参加



県民衛星「すいせん」打上げ



衛星画像利用システム

3 ヘルスケア産業による超高齢社会の克服

- 医療・介護の現場における課題を解決する製品開発を促進するため、**現場見学やニーズ・シーズ発表会を開催**するとともに、ヘルスケア産業への参入に必要なトピックを提供するセミナーを開催しました。
[実績]発表会における提供ニーズ 延べ95件(R1~3)
- ヘルスケア分野のビジネスプラン作成を支援し、AIを活用した排泄予測システム等、大学とも連携した研究開発や実証を実施しました。
[実績]ヘルスケアビジネス研究会 延べ21件のプランを検討(R1~3)
- 現場ニーズや施設等で取得した**データに基づく試作品開発、実証を支援**しました。
[実績]試作開発・実証への補助 7件(R1~3)
- 医療機器メーカー等とのマッチングを促進する展示商談会**の開催や医療関連学会への出展支援等、企業の販路開拓を支援しました。
[実績]展示会等への出展 延べ36社を支援(R1~3)



展示会への出展



オンライン展示商談会

4 オープンイノベーションによる稼ぐ力の強化

- **ふくいオープンイノベーション推進機構（FOIP）** 重点分野に「ヘルスケア」、「AI・IoT・ロボット」、「エネルギー関連技術」を追加。**金融機関との連携体制を強化**するなど企業の製品化支援体制を強化しました。
[実績]FOIP会員数 358企業・団体(H30)⇒405企業・団体(R3)
- **産学官金連携による共同研究プロジェクト**により、県内企業の新技術・新製品開発を支援しました。
[実績]共同研究による製品化率 31%(H30)⇒36%(R3)
- 製品化を進めるために専門家を配置し、県内企業の技術と**新分野における製品開発で連携できる県外企業の開拓**を行いました。
[実績]専門家による企業訪問件数 263件(R1～3)
- 共同研究成果の展示会への出展により、新規顧客の開拓と新分野展開のための情報収集を行うとともに、知的財産の活用を進めるためのセミナーを開催しました。
[実績]知的財産に関するセミナー開催件数 13回(R1～3)



メッセナゴヤ出展



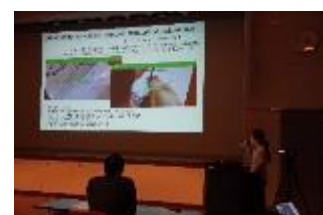
知的財産セミナーの開催

5 AI時代における人材育成と新ビジネスの創出

- 県内中小企業のDX推進の拠点として、令和3年6月に「**ふくいDXオープンラボ**」を開設。**DX推進チームが企業相談や専門家派遣などの伴走支援**、先端的なデジタルツール等を学ぶための研究会・勉強会を実施しました。
[実績]DX推進チームによる企業支援件数 144件(R3)
研究会・勉強会の開催 18回開催、延べ228名参加(R3)
- 県内企業の現場で活躍できるプログラミングスキルを持つIT人材を育成するため、令和3年度から「**ふくいITエンジニア養成スクール**」を開講しました。
[実績]ITスクール修了者数 33名(R3)
- 県内中小企業のDX推進や新事業創出を促進するため、企業の新規投資を支援したほか、即戦力となる**IT人材を新規雇用等する企業への助成制度を創設**しました。
[実績]DX推進にかかる企業の設備投資支援 55件(R1～3)
- AI・IoT・ロボット分野の技術開発を支援するとともに、IoTにより複数拠点の工程を管理し生産性向上を目指すための実証実験「**つながる工場テストベッド事業**」を実施しました。
- アフターコロナ時代のプラットフォームとして、デジタルバウチャー「**ふく割**」を全国に先駆けて**消費喚起対策として導入**。令和3年度までに66億円以上の消費を喚起しました。
[実績]登録店舗約5千店、ユーザー登録約30万人(R3年度末)



DX推進チームによる企業相談



ふくいITエンジニア養成スクール受講者による発表



ふく割の導入

基本戦略2 ふくい今後100年の計

人流・物流を増やし、集積を高め、にぎわい溢れる福井をつくる

主な施策

北陸新幹線福井・敦賀開業による交流人口増加の受け皿として、国際的なホテルブランドを展開するマリオット・インターナショナルが、福井駅西口再開発ビルへの進出を決定しました。また、首都圏における福井ブランドの発信拠点となるアンテナシヨップの移転・強化に着手しました。

新幹線開業に向けた店舗改装等への支援件数

R 1～3
89件

産業観光施設整備件数

R 2～3
11件



マリオットホテル進出報告

県の施策やプロジェクトと連携する企業への補助制度新設、都市圏と変わらない給与や待遇の企業への上乘せ支援などにより、IT人材の受け皿となる新たなオフィスや研究開発拠点などが進出しました。

研究開発拠点等の本社機能進出

R 1～3
8社

IT企業のオフィス誘致

R 1～3
8社



進出企業のオフィス

県と県内金融機関の出資による100億円ファンド「ふくい地域経済循環ファンド」の創設や「ふくいベンチャーピッチ」の開催などにより、成長意欲の高い県内企業の事業拡大を支援しました。

県の支援による創業者数

R 1～3
461件

ベンチャーピッチ登壇企業数

R 1～3
16社



福井ベンチャーピッチ

6 高速交通体系の仕上げに向けた観光の産業化

- 北陸新幹線福井・敦賀開業による交流人口増加の受け皿として、国際的なホテルブランドを展開する**マリオット・インターナショナルが、福井駅西口再開発ビルへの進出を決定**しました。
- 北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、市街地や観光地の店舗の観光客の受入れ態勢整備を進めるため、**店舗改装・設備導入や土産品の開発を支援**しました。
[実績] 支援企業数 89件 (R1～3)
- 伝統工芸産地において職人技の見学や制作体験、買い物が楽しめる**工房・直営店のほか、情報発信機能を担う施設の整備を支援**しました。
[実績] 常設の産業観光施設整備数 11件 (R2～3))
- 丹南伝統的工芸品産地において、**RENEWや千年未来工藝祭の開催**を支援し、産地の魅力を全国に発信しました。



福井駅西口再開発



店舗改装支援により、客室をリニューアルした宿泊施設

7 人を呼び込む新たな企業誘致戦略

- 企業立地セミナー等を通じた知事のトップセールスにより、若者や女性が働きたくなる環境を備えた企業や、**Uターン者・理系人材の受け皿となる企業進出を実現**しました。
[実績] 企業立地セミナーの参加者 410名 (R1、R3)
- 県の施策やプロジェクトと連携する企業への補助制度新設、都市圏と変わらない給与や待遇の企業への上乗せ支援などにより、**IT人材の受け皿となる新たなオフィスや研究開発拠点などが進出**しました。
[実績] 研究開発拠点等の本社機能進出 8社 (R1～3)
- コロナ下において、**オンラインセミナーの実施、メルマガ、YouTubeでの動画配信などによる企業誘致活動**を実施しました。
[実績] オンラインセミナーの参加者数 294名 (R2～3)
- 県内市町の産業団地整備を支援**し、県内全域における企業立地の受け皿整備を推進しました。
[実績] 産業団地整備の補助市町 4市町 (R1～3)



スタイル・エッジグループ
進出報告



企業立地・港セミナー

8 敦賀港・福井港を活用した海外との物流・人流の活性化

- 港湾セミナーを開催**し、首都圏・中京圏等の企業に対し、太平洋側の港湾から敦賀港への利用転換にました。
[実績] 港湾セミナー参加企業数 269社 (R1～3)
- 敦賀港での利用促進のため、**トライアル利用への支援制度を創設**し、荷主に対しトライアル費用の半額を補助し、継続的な利用転換につなげました。
[実績] トライアル実施荷主数 11件 (R1～3)
- 新規航路に対する助成拡充や継続的な誘致活動による**9年ぶりとなる新たな航路の開設**など、敦賀港の利便性を高めました。また、ダイヤモンド・プリンセスなど5回のクルーズ船の寄港を実現しました。



敦賀港の利用促進



新たな韓国航路の開設

9 小さな企業も海外へ

- 令和元年にJETRO福井に委託し「**ふくいグローバルビジネスプラザ**」を開設。「ふくい上海ビジネスサポートセンター」やJETRO等のネットワークを活かし、県内企業様々な相談に対応しました。
[実績]県内企業からの相談件数830件(R1~3)
- 中国向け越境ECサイト上に県内企業の商品を扱う「**福井館**」を設置し、県内企業の越境ECへの参入を支援しました。
[実績]「福井館」入館社数累計21社(R1~3)
- タイ・バンコクにおいて、**福井の食と「ZEN」等観光コンテンツをPRする食文化提案会を開催**しました。また、香港にアンテナショップを期間限定出店し、福井県の魅力をPRしました。
- フランス・パリに「**ふくいパリビジネスサポートセンター**」を設置し、営業代行や商談会等を行うことにより、県内中小企業がフランスバイヤーへの販路を開拓するのを支援しました。
[実績]フランスバイヤーとの商談件数155件(R2~3)



香港アンテナショップ



ふくいパリビジネスサポートセンターでの営業代行

○「福井型エコシステム」の構築

- 事業計画作成支援や起業後のフォローアップ、開業支援資金等の支援により創業を支援するとともに、県と県内金融機関の出資による**100億円規模の「ふくい地域経済循環ファンド」**を創設しました。
[実績]県の支援による創業者数461件(R1~3)
- 若手起業家が集う経営塾・セミナーの開催や、専門家による経営戦略のブラッシュアップの支援、「**福井ベンチャーピッチ**」の開催などにより、機運の醸成とベンチャー企業の成長支援に取り組みました。
[実績]ベンチャーピッチ登壇企業数16社(R1~3)
- 県内金融機関等とともに組成した「**ふくい未来企業支援ファンド**」において有望ベンチャー企業への投資を実行しました。



福井ベンチャーピッチ

<参考>

○福井県の企業支援制度（令和4年度版）

- 県が実施する中小企業支援、販路開拓・研究開発支援等の企業支援制度を紹介します。



○企業支援制度の活用事例集

- 県の企業支援制度を活用した県内企業の取り組み事例を紹介します。



○福井県企業立地ガイド

- 県内の産業用地や企業誘致補助制度等について紹介します。



基本戦略3 ふくい次の100年企業

人材確保・育成を含め、地域を支える地場産業や小規模企業を持続的に発展させる

主な施策

若者等が産地企業で技術習得や魅力ある商品づくりなどを学ぶ「**伝統工芸職人塾**」を開催しました。また、伝統工芸産地と**話題性のあるデザイナーやクリエイター等とのコラボ**による、現代のライフスタイルに合った**新商品づくり**を展開しました。

修了生の産地での就業率

R 1～3
90%

FUKUI TRADブランド商品の開発数

R 2～3
38品



FUKUI TRADブランド商品

県内企業の人材確保のため、**担い手不足が深刻な業種に就職する求職者への奨励金の支給**により、雇用機会の創出と雇用のミスマッチ解消を促進しました。また、後継者の円滑な事業承継に向け、**親族への事業承継前後の事業改善や第三者による事業承継の取組み**などを支援しました。

第三者承継の成約件数

H30
7件



R 3
36件(約5倍)



第三者への事業承継

新型コロナウイルス感染症の影響により**売上げが大きく減少した事業者に対する事業継続支援金等の支給や、無利子・無担保の有利なコロナ対応資金、少額の融資制度等**により、事業者の事業継続を強力に支援するとともに、店舗や事業所の感染拡大防止対策に対する助成金の支給や消費喚起などにより、**感染対策を徹底しながら経済再生を図りました。**

10 企業価値・製品価値を高めるブランディングの強化

- デザインセンターふくいを核として**県内デザイナーのデータベースの登録者数増加や内容充実**を図り、企業からのブランディング等の相談に対応しました。
[実績]デザインセンターの相談対応件数 約5,100件(R1~3)
- 全産業・業種別の**セミナーやデザインを活かした新商品等の展示会を開催**し、産地全体へのデザイン意識の浸透を図りました。
[実績]セミナーの受講者数 延べ920名(R2~3)
- ブランディング等の手法を実践的な演習形式で学ぶ「**福井デザインアカデミー**」を開講し、企業の開発担当者等の能力向上を支援しました。
[実績]デザインアカデミーの受講者数 34名(R1~3)
- パッケージデザインやマーケティングなど企業の**課題・ニーズに合った専門家を派遣**し、新商品・新ブランドの開発や販路開拓を支援しました。
[実績]新商品・新ブランドの開発支援件数 22件(R1~3)



デザイン関連のセミナー



福井デザインアカデミーでの演習

11 暮らしを支える地域に根差した小さな企業の応援

- 事業者が抱えている課題の掘り起こしを行うため、**商工会や商工会議所の経営指導員が積極的に企業訪問**を行い、事業者からの相談に対応しました。
[実績] 企業訪問件数 133,594件(R1~3)
- 事業者の取引拡大を図るため、令和2年12月から大手・中堅企業とのビジネスマッチングの機会をオンラインで提供する、「**FUKUI ONLINE 商談マッチング**」を新たに開始しました。
[実績] 商談マッチングの活用件数 58件(R2~3)
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対する**給付金や制度融資等により事業継続を支援**するとともに、事業者からの相談対応を充実するため商工会や商工会議所に**専門家を配置**しました。
[実績]事業者からの相談件数 10,974件(R2~3)



企業訪問の様子



ビジネスマッチングサイト「FUKUI ONLINE 商談マッチング」

12 地場産業（繊維・眼鏡）や伝統工芸産業の振興

- 繊維関係の業種横断で構成する企業グループと共動して**オープンファクトリーツアーを試行**し、参加者からは県内企業の技術力や対応力に高い評価を得ました。
- 成長が見込まれるウェアラブル分野について、**産学官共同により、眼鏡型ARディスプレイの試作モデルを開発**し、新分野展開を支援しました。
[実績]眼鏡型 AR ディスプレイの2種類の試作開発(R1~3)
- 若者等をターゲットに、産地企業での技術習得に加え、魅力ある商品づくり、デザインや経営的な視点等を総合的に学ぶ「**伝統工芸職人塾**」を開催しました。
[実績]修了生の産地での就業率90%(R1~3)
- 伝統工芸産地と話題性のあるデザイナーやクリエイター等とのコラボ**による、現代のライフスタイルに合った新商品の開発・PRを支援しました。
[実績]FUKUI TRADブランド商品の開発数 38品(R2~3)



オープンファクトリーツアーを試行



伝統工芸職人塾の開催

13 県内企業における人材確保・育成

- ・ **担い手不足が深刻な業種に就職する求職者への奨励金の支給**により、雇用機会の創出と雇用のミスマッチ解消を促進しました。
[実績]奨励金支給 306人(R2~3)
- ・ 外国人労働者の受入れを拡大するため、母国語作業マニュアル整備や冷暖房等の居住環境整備など、**外国人労働者の就業・生活環境整備等を支援**しました。
[実績]支援企業数 110社(R2~3)
- ・ シニア人材活躍支援センターにおいて、企業訪問や求人開拓等の機能を強化し、シニア人材と企業とのマッチングを促進しました。
[実績]マッチング件数 57件(H30年) ⇒ 103件(R3年)
- ・ 働きやすい職場環境づくりへの支援や取組事例の積極的な発信により、**働き方改革に取り組む「社員ファースト宣言企業」を拡大**しました。
[実績]社員ファースト宣言企業数 157社(R1~3)
- ・ **従業員の資格取得等にかかる支援制度創設への奨励金を支給**するなど、県内企業が継続して人材育成に取り組む環境づくりを促進しました。
[実績]キャリアアップ支援制度を創設した企業 97社(R1~3)



県内で活躍する外国人労働者



シニア就職相談会の実施

14 次世代の経営者への円滑な事業承継

- ・ 後継者の円滑な事業承継に向け、**親族への事業承継前後の事業改善や第三者による事業承継の取組みなどを支援**しました。
[実績] 補助金採択件数 33件(R1~3)
- ・ 地域に根ざした老舗企業の維持発展を図るため、**後継者等が行う新たな商品開発のチャレンジなどを支援**しました。
[実績] 補助金採択件数 24件(R1~2)
- ・ **M&Aを活用した事業承継への支援や産学連携の「後継者育成講義」の実施**など、後継者不在の県内企業の事業承継を促進しました。
[実績] 奨励金を支給した事業引継ぎ件数 14件(R3)



後継者育成講義の開催

15 嶺南地域における新たな産業の創出

- ・ 安価な電気料金の強みを活かし、**電力を大量に使用するデータセンターや植物工場等を積極的に誘致**しました。
[実績] 植物工場の誘致件数 2件(R3)
- ・ 「もんじゅ」サイトに新たに整備される**試験研究炉**について、講習会等を開催し県内企業や学生等に周知するとともに、利用ニーズを掘り集約し、国が行う概念設計等への反映を要請しました。
[実績]講習会等への参加者数 150人(R3)



山村JR貨物さらべジステーション
進出報告